



No.184  
2018年3月

## 第42回 県立長崎図書館講座

### 対談 「生誕100年 宮崎康平を語る」を開催しました。



県立長崎図書館では、県民の皆様に本県の文化について学習していただけるように、年3回の図書館講座を開催しています。本年度の第3回講座は、11月18日（土）に、宮崎康平氏御令室の宮崎和子氏と上村肇氏御子息で伊東静雄研究会責任者の上村紀元氏をお招きし、「生誕100年 宮崎康平を語る」と題した対談をしていただきました。

今回の対談では、「詩人」としての宮崎康平をテーマに、代表作『まほろしの邪馬台国』の執筆に関するエピソードや、康平氏と和子氏の出会いから結婚に至るまでの話、森繁久彌さんや、さだまさしさんなど、たくさんの方人にまつわる秘話など、楽しいお話を聞いていただきました。



今年米寿を迎えたとは思えないほど若い和子氏と、軽妙な語り口で上手に和子氏の思い出話を引き出していく上村氏の掛け合いに、受講者の皆さんには在りし日の康平氏を思い浮かべ、人間宮崎康平の大きさを再確認したような対談となりました。受講者からは、「もう一度お話を聴きたい。」「康平先生の、平素の素顔を見た想いでいた。」「在りし日の康平氏の話、非常に身近に感じて、いい会でした。」「とても素晴らしい講座でした。奥様の若々しい"たましい"を感じました。」等の感想が寄せられ大変好評でした。



◎第42回県立長崎図書館講座	.....	P1
◎長崎ゆかりの文学展	.....	P2
◎資料紹介～世界記憶遺産と朝鮮通信使～	.....	P3
◎県立長崎図書館公開講座	.....	P4
◎こども大会	.....	P5
◎県立長崎図書館からのお願い	.....	P5
◎県立長崎図書館アルバム	.....	P6

# 長崎ゆかりの文学展

県立長崎図書館では、本県にゆかりのある作家や文学作品を中心に、「長崎ゆかりの文学展」として、年間4回の企画展と常設展を開催しています。

## 第3回企画展 「生誕100年記念 宮崎康平展」 好評のうちに終了

9月26日（火）から12月24日（日）まで4階郷土資料展示室にて、「生誕100年記念 宮崎康平展」を開催しました。今回の企画展は、宮崎和子氏（康平氏夫人）からお借りした資料を中心に119点の資料を展示しました。会期中お孫さんで女優の宮崎香蓮さんをはじめ、たくさんの方々にご来館いただきました。資料を通して、康平氏を懐かしんでいただけたようでした。



## 第4回企画展 「長崎の漫画家展」 開催中

2月2日（金）から4階郷土資料展示室にて、「長崎の漫画家展」を開催中です。今回の企画展では、長崎県出身や長崎県在住の漫画家に焦点を当て、その作品や直筆資料を展示しています。



中でも、かつぱの絵で有名な清水嵐の「よろず覚え帳の挿絵画稿」は初公開となります。

会期は4月1日（日）までです。ご来館お待ちしています。

## 次回企画展のご案内

### 平成30年度「長崎ゆかりの文学展」企画展

#### 「長崎県立長崎図書館の軌跡」（仮称）

期 間： 平成30年4月24日（火）～

場 所： 県立長崎図書館 4階郷土資料展示室 ※入場無料

時 間： 9：30～17：00（ただし休館日を除く）

## 資料紹介

# ～世界記憶遺産と朝鮮通信使～

江戸時代の日本と当時の朝鮮王朝との間で200年以上続いた「朝鮮通信使」に関する文献・絵図が昨年10月に国連教育科学文化機関（ユネスコ）の「世界の記憶」（世界記憶遺産）に登録されました。

朝鮮通信使に関しては対馬藩が外交の実務を担い、国交回復交渉から外交・貿易を展開し、江戸時代を通して両国の関係維持に尽力していました。本館も多数所蔵している対馬藩の資料の中からいくつかを紹介します。

## 『朝鮮通信使をもてなした料理 饗応と食文化の交流』

高正 晴子／著  
明石書店／刊 2010.6

朝鮮通信使を饗応した記録から、その饗応料理の食材の調達方法や調理方法がどのようなものだったかを追跡し、日本と朝鮮の食文化交流について検証されています。



## 『朝鮮通信使 豊臣秀吉の朝鮮侵略から友好へ』

日韓共通歴史教材制作  
チーム／編  
明石書店／刊 2005.5

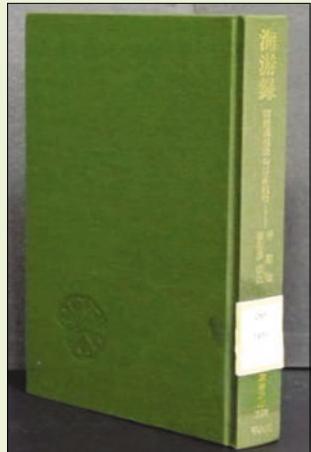
文禄・慶長の役、すなわち豊臣秀吉の朝鮮出兵と友好親善の朝鮮通信使についての共通歴史教材。日本と韓国の教師が共同執筆した歴史の副教材です。



## 『海游錄 朝鮮通信使の日本紀行 東洋文庫 252』

申 維翰／著  
平凡社／刊 1974.5

將軍職襲位を賀すために朝鮮から派遣された朝鮮通信使に、製述官として随行した申維翰の日本紀行。通信使側から見た日本の風俗、景色、人情、社会の有様などが記されています。



## 『対馬藩と朝鮮通信使 十二万点の宗家文書が語る歴史の真実』

長崎歴史文化博物館／編集  
2013.10

長崎県立対馬歴史民俗資料館所蔵で、朝鮮通信使に関する最大の資料である宗家文庫資料が、国の重要文化財に指定されたことを記念して、長崎歴史文化博物館で行われた企画展の記録です。



## 『雨森芳洲 西日本人物誌 14』

永留 久恵／著  
西日本新聞社／刊  
1999.11

対朝鮮外交に活躍し、朝鮮通信使の対応をした雨森芳洲。日朝間の人間理解と和解に努め、両国間の文化的・政治的な折衝にも当たった江戸時代の先人について、生涯と思想を描かれています。



# ◆◆◆◆◆◆◆ 県立長崎図書館 公開講座 ◆◆◆◆◆◆◆

県立長崎図書館では、日本銀行長崎支店や長崎県金融広報委員会と共に、公開講座を開催しました。今回は第3回、第4回の様子をお伝えします。

## 第3回「知っておきたい相続のおはなし～争族にならないために～」

11月11日(土)に長崎県金融広報委員会の金融広報アドバイザー井手瑳智子氏を講師にお迎えし、相続についてお話しいただきました。

相続とは、人が亡くなつてから始まり、その後は大まかに①遺言書の確認、②相続人の確定、③相続財産の調査・確認・評価、④遺産分割協議、⑤相続税の申告・納税という流れになっているそうで、それぞれ具体的な例を挙げながら丁寧に御説明いただきました。

『争族』にならないためには、平等よりも公平になるよう譲りあいの気持ちが大切であるということ、そして相続すべきはお金ではなく、親が教えてくれたこと等の無形文化遺産と無形資産である、という最後のお話が特に印象的でした。

不動産が多く預貯金が少ない日本の相続の難しさを象徴するような受講者からの質問も多く、終了後には講師を囲んで直接感想を伝える姿も見られるなど、生活者の視点に立った分かりやすい講座は大変好評でした。



## 第4回「私たちの暮らしと日本銀行」

2月10日(土)に日本銀行長崎支店の総務課長 文谷良輔氏を講師にお迎えし、日本銀行の歴史から現在の役割、日本の金融政策などについてお話しいただきました。

意外と知らない日本銀行の豆知識から、話題の仮想通貨や日本銀行券の偽造防止対策、金融システム、日銀短観など興味深いお話が盛りだくさんの講座でした。

金融リテラシー（お金に関する知識や判断力）調査の正答率に関する県別のランキングで、長崎県は下から5番目という残念な結果がそうでした。この金融リテラシー調査の正答率が低い人ほど金融トラブル経験者が多いという調査結果もあり、振り込め詐欺などが多発している昨今、金融教育の大切さを改めて感じる講座でもありました。

受講者からは「大変勉強になった」「日本銀行のシステムがよく理解できた」と大変好評で、日本銀行や金融・経済を身近に感じるきっかけとなる講座でした。



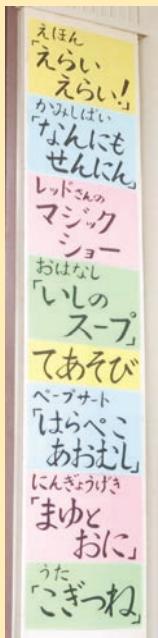
# こども大会

## プログラム

12月2日（土）講堂にて、「こども大会」を開催しました。当日は100名を超える皆様にご来場いただきました。

大型絵本や紙芝居、手品や人形劇など盛りだくさんの内容で、参加型のおはなし「石のスープ」では、子どもたちと一緒に話をすることができました。人形劇「まゆとおに」では、大きな鬼の登場に驚く様子も見られ、最後まで多くの方におはなしの世界を楽しんでいただくことができました。

会場の外で展示したしおり絵本も好評で、親子で見たり触れたりする姿が見られました。



こども室では、毎週土曜日午前11時から「おはなし会」を行っています。

赤ちゃんから楽しめる内容になってありますので、どなたでもぜひご参加ください。



たくさんのご来場  
ありがとうございました！



## 県立長崎図書館からのお願い

卒業・入学・異動の季節です。

借りたままになっている本はございませんか？図書館の本は県民共有の財産です。万一、返却されていない本がありましたら、ご返却をお願いします。

※玄関横の返却ポスト（24時間対応）へも返却できます。

ただし、CDなどの破損の可能性がある資料については、カウンターへ直接お返しください。

また、住所等連絡先の変更があった方は、県立長崎図書館までお知らせください。

※県立図書館で直接借りた資料は、県立図書館へ直接返却となります。



(↑本館入口横)



(↑こども室横)



▲4階の階段・エレベーター前には、各自治体や観光協会等から取り寄せた長崎に関するチラシや冊子の配布コーナーがあります。  
ご自由にお持ち帰りいただけます。



▲展示室の奥には、郷土資料閲覧・研究室があり、ここで郷土資料を閲覧することができます。

郷土資料閲覧・研究室のカウンターでは、郷土資料の►相談受付のほか、貸出も行っています。

# 県立長崎図書館 アルバム

～4階郷土フロア編～

写真とともに、県立長崎図書館を紹介します。今回は、図書館4階の写真です。こちらでは長崎県の郷土資料の展示・貸出を行っています。



▲展示室では、当館が所蔵する長崎ゆかりの資料の展示を行っています。蔵書及び情報検索用端末もあります。

